## 「地域振興」校外学習 ~「山王寺の棚田」~

総合学科(地域クリエイト系列)

6月11日(金)「日本の棚田百選」に認定されている雲南市大東町の「山王寺の棚田」でフィールドワークを しました。「里山暮らし研究所」代表の多久和厚さんに「研究所」と棚田周辺を案内していただき、「棚田におけ る自然環境の保全と地域振興の取り組み」についてお話を伺いました。

「環境保全」も「地域振興」も、常に「持続できますか?」と問い続けることが大切であると学びました。 「山王寺棚田」の多久和さんの取り組みは、まるごと「SDGs」の実践であることに気づきました



〈展望台からの眺め〉



<棚田には貴重な生き物がいっぱい>





<里山暮らし研究所「里山ハウス」の見学:風力・太陽光・バイオの力を活用した環境に優しい暮らしの提案>



<耕作放棄地を活用した遊び場から棚田を見ながら、「山王寺棚田」の由来や特徴などの説明を聞く>



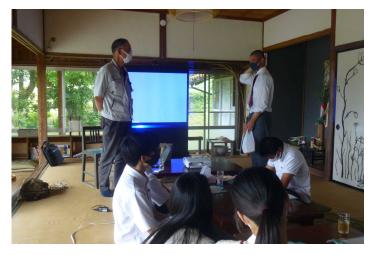


<棚田を維持するために…マコモの栽培、自然環境を保全するために…ビオトープとしての利用>





<空き家を活用した研修施設にて…「環境保全と地域振興の在り方」を考える・特製「マコモ茶」をいただく>



<お礼として生徒が栽培した「ヤマブシタケ」を進呈>



<最後に記念撮影をしました>



が中・

<棚田を支援する制度:「棚田トラスト制度」「棚田オーナー制度」>